
支えてくれる掌の体温

ロースト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

支えてくれる掌の体温

【著者名】

ZZマーク

【作者略名】 ロースト

【あらすじ】

某歌詞参考のもの、パート……いくつだっけな。

君に力をもらつてゐる

真摯に見つめる君の視線が逸らすことも偽ることも許さない。
その瞳は僕に勇気を与えてくれたんだ。

心の小さな窓が大きく開けられ青空がのぞいてゐる。

もう逃げることも我慢することもしたくない。
君が僕の背を支えてくれてる。

それだけ僕は強くなれるから。

君の手のひらから優しさが熱となつて暖かさを伝えてくれる。

自分が傷つくよりも他人が傷つくほうが辛いんだって
君も僕も知っているから。

明日を諦めて欲しくなくて
未来を信じて希望を持ち続けて。
笑っていて欲しい。それだけが願いなんだ。
うその笑顔なんてしなくていい。
我慢なんてしないでよ。

大事なもの心に持つてゐるんだ。
たつた一つ、大事なもの。
信じて、大切に、壊れないように。
守ることがしたいから。
何でも乗り越えてみせる。

守りたい心が僕を強くしてくれる。

大事なものが増えるたび僕は強くなれる。

守るものある限り僕は立っていられる。

大事な未来、描いた夢と希望

抱きしめながらこれからも

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2983m/>

支えてくれる掌の体温

2010年10月21日21時07分発行